

# Sellery - クイックスタートガイド

Selleryへようこそ。当方はいつでも使用者の意見を喜んで受けさせていただき、SellerEngine Softwareをより良い商品へと会展を進めております。

Selleryへのサインアップとアカウント作成をもって、お客様の商品は自動的にシステムに入力し始まります。アプリケーションがアマゾンでの出品を入力するには1 - 4時間かかりますので、あらかじめご了承ください。出品数が10万以上の場合、もっと時間が必要かもしれません。

在庫品がすべてシステムに入力され時点で、アプリケーションの設定にとりかかることができます。

## 概要

アプリケーションには3つの要部がございます：

- Receiving
- Inventory
- Settings



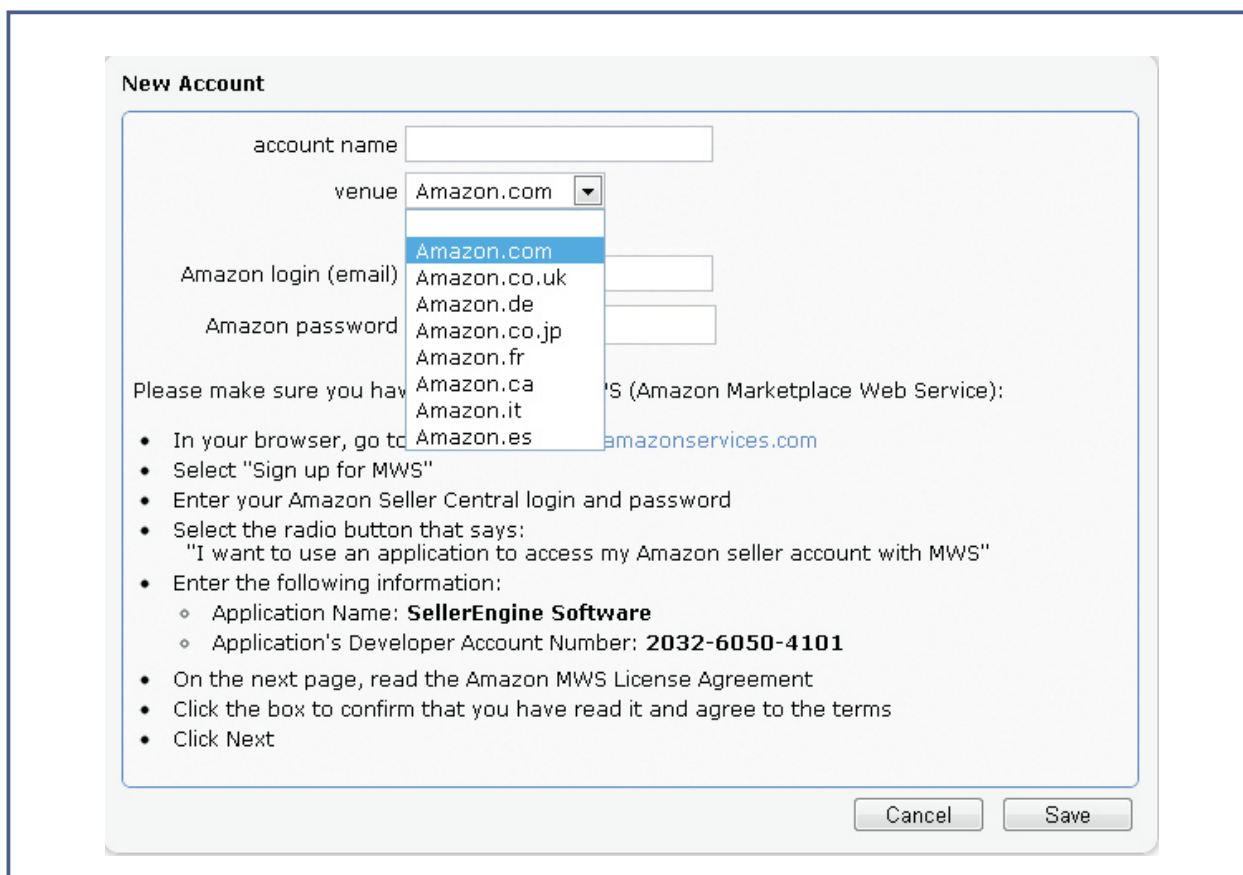
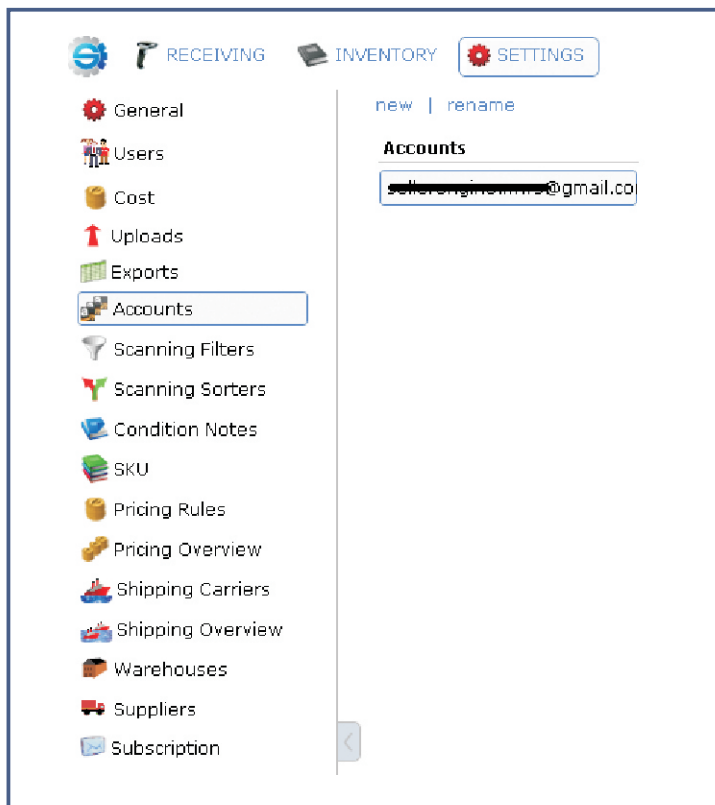
## 設定

一番最初のサインインではAccount(s)作成が必要であり、そちらで商品を出品なされます。現時点では当アプリケーションはAmazon Marketplacesをすべて対応させて頂いております。もし、アマゾンアカウントを一つ以上お持ちであれば、同時在庫管理可能でございます。例えば、ある商品がひとつのアカウントで売買されましたら、他のアカウントでの在庫ありの数も自動的に改定されます。下記のMarketplacesを対象としているアカウントの追加が可能です。

- amazon.com
- amazon.co.uk
- amazon.de
- amazon.co.jp
- amazon.fr
- amazon.ca
- amazon.it

アカウントを追加するには、Settings、Accountsの順でクリックしてください。続きまして、Newへと進み、必要な情報を入力してください。アマゾンでの手順通りMWSを活動し、終了の際、Selleryの方へと自動的に戻されまして、Saveをクリックしてください。それぞれのアカウントの追加は上記の手順で行なってください。

\*注意：一番最初に作成されたアカウントはホームとなり、メインのマーケットプレイスとなります。こちらはシステム内での通貨や、重さの値に直接影響を及ぼしております。ご注意ください。



次は、Warehousesの設定でございます。一つの倉庫は在庫有りの商品の現場を指しております。複数の倉庫の追加や、リネームや、削除等が可能です。それぞれの倉庫に対して、異なった商品コメントをすべてのアカウントを対象としながら設定することが出来ます。多くの使用者はこちらの機能を用いて、様々な配送期限の入力をなさっております。My Warehouseは出品者自身が対応なさっている商品のデフォルトの倉庫でございます。但し、FBAの商品は自動的に適当なAmazon Warehouse(s)に付与されます；Amazon倉庫のリネームや、削除等は不可能でございます。

続きまして、SKU構成の設定が出来ます。SKU方式は複数の値によって決められております：

- Product ID - 商品ID番号
- Condition - 商品状態
- Day of Month - 日付
- Month Number - 月
- Year - 年
- Custom Field - カスタムフィールド
- Sequence - シークエンス
- User Name - ユーザー名

SKUのプレビューはページの下の部分にあります。

Settingsのタブでは他に下記の機能の設定ができます：

**Condition notes:** イージーアクセスしたい商品詳細をタイプし、Saveをクリックしてください。こちらの商品説明はReceivingのページで商品をスキャンする時に簡単に閲覧出来ます。

**Scanning Filters:** こちらの機能はScanning Sortersの定義の際、使用します。

**Scanning Sorters:** Scanning Filterをクリックし、メッセージと、音と、色と、倉庫等を選択してください。最後には必ず“Catch Everything”を忘れずに、ご注意ください。一覧表の列の並び替えはドラッグ&ドロップをも用いて、可能です。

**Shipping Carriers:** それぞれのアカウントで配送業者を設定するなり、あらたな配送業者の追加も可能です。あるアカウントで特定の配送業者が使用中であれば、Shipping Overviewでアカウントの発送設定を変更しない限り、そちらの配送業者の削除は許されておられません。発送機能は出品者自身で対応の商品のみを対象としております。FBAでの商品の配送料は直接セラーセントラのアカウントから設定ください。

**Shipping Overview:** こちらは、特定のスマートリストの商品に対して配送業者の設定が出来ます。最後には必ず“Whole Inventory”を忘れずに、ご注意ください。一覧表の列の並び替えはドラッグ&ドロップをも用いて、可能でございます。

この時点では、アカウント作成が完了され、設定も定義済みで有り、残されているのは何を、どこから、いくらで出品するかということのみでございます。引き続きに、在庫の商品をスマートリストに分解する必要があります。スマートリストはダイナミックな商品グループであり、スマートリストを構成なされた時のクライテリアで在庫商品を分解する役割をもっております。

新しいスマートリストを作成するには、Inventoryのページに行きまして、Inventoryと書かれてある青い本のアイコンの左の小さな矢印をクリックしてください。これで全てのスマートリストをドロップダウンすることが出来ます。Newをクリックしまして、スマートリストに名前を与えたら、リストのほうに表示されるべきでございます。次に、新しく作成したスマートリストの右側の丸い歯車のアイコンをクリックし、フィルターの設定を開始してください。

スマートリストといえば、同じ価格設定戦略の商品や、同扱いの商品を一つのグループにまとまることに基いております。例えば、巨大な出品者も出品している新品状態であるすべての商品を含むスマートリストを作り、これらの商品に対して独特の価格設定戦略を応用することが大変便利な役割でございます。フィルターを設定できた末、セーブをクリックし、スマートリストに直ちに含まれている商品が表示されることを閲覧できます。

スマートリストの数は限定されておりません。

全てのスマートリストを作成しましたら、出品価格設定戦略の設定に移ることが出来ます。

Settings（設定機能）のPricing Rulesへ行きまして、Newをクリックしてください。その価格設定ルールの名前を記入しまして、右側の方に表示されるべきでございます。そちらをクリックし、編集を開始してください。一つの価格設定ルールは4つの部分から成り立っております：competition filters（競争相手フィルター）、pricing strategy（価格設定戦略）、BuyBox、special cases（特別な事態）。

Competition filters（競争相手フィルター）：競争相手としたりたくない出品者を除くルールを設定することが可能でございます。価格設定戦略ルールにフィルターを追加したい場合にはただ“+”シンボルをクリックしてください。



Pricing strategy（価格設定戦略）では出品価格を最終的に決定します。例えば、競争相手の出品者の売値より安く出品するなり、競争相手の出品者の売値と合致するなり、競争相手がない場合には売値をただ高くしたりすること等が出来ます。

Previewボタンをクリックするに連れて、設定された価格を価格設定ルールの編集ページの下の部分のスライドパネルで閲覧ください。続きまして、アカウントと商品を選択してください。また、Previewをクリックしてください。Competition（競争相手）のタブでその時の出品されているものを御覧ください。競争相手でフィルタされた出品者は透き通った灰色で表示されます。

Pricing Log では、最終的な売値とその計算方法を見ることが出来ます。そのルールを編集することが可能であり、Previewをクリックするに連れて、そのルールがどのような影響を及ぼすのかまたこちらで閲覧出来ます。

価格設定ルールに関しましては、一つあるいは、複数設定可能でございます。

価格設定ルールが定められた時点で、Pricing Overviewでそれらを応用します。全体的なPricing Overviewの設定の他に、特定のアカウントのみでこの設定を任意的に無効とすることが許されております。

Pricing Overviewはルールの一覧表でございます。それぞれのルールは、在庫全体あるいは、決まったスマートリストに含まれている在庫の一部に対して適用されます。この在庫の一部に適用したい一つのルールを選択してください。リストは上から下へと読まれまして、一番下から順番に応用される仕組みでございます。Do not list（出品しない）を選ぶに連れて、簡単にある商品を出品しないこととなります。‘無視する’というようなスマートリストを作成するに従い、出品中の商品は全く変更されない状態で設定されてあっても、他の出品者が出品されているものに関する情報は普通に受信されるようになっております。

適切に価格設定ルールがスマートリストに適用された時点で、アマゾンにすべての変更を送信するための準備が完了でございます。SettingsのAccountsへ行きまして、‘Send changes to venue’というボックスをそれぞれの対象のアカウントに対して必ずチェックしてください。ここでSelleryは価格の編集と出品のアップデートを開始します。

詳細な情報ご希望の場合はHelp（ヘルプ）での資料をどうぞご確認くださいませようお願い申し上げます。あるいは、[betahelp@sellerengine.com](mailto:betahelp@sellerengine.com) へとお気楽にお問い合わせ下さい。

御社の発展を祈念申し上げます。